

時事問題模擬試験

択一問題

問2

新型コロナウイルスに関する次の記述で、誤っているのはどれか。

- ①新型コロナウイルスの感染拡大に伴う緊急事態宣言の全面解除を受け、首都圏の4都県（東京、神奈川、千葉、埼玉）と北海道で6月1日、学校が再開された。
- ②全国の主要都市で6月1日、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う休業要請が大幅に緩和され、社会経済活動の正常化に向けて動き出した。
- ③東京都は休業要請の緩和を3段階で実施。第1段階は5月26日から、図書館、野球場などの運動施設（観客500人）のほか、飲食店の営業時間を午後10時までに緩和。第2段階は6月1日、学習塾、映画館、スポーツジムなどの休業要請を緩和。12日午前0時から第3段階に移行、カラオケ店、バー、パチンコ店などの休業要請を緩和、飲食店の営業時間は午前0時までに緩和した。
- ④新型コロナウイルスの感染防止策として自粛が求められていた全都道府県をまたぐ移動や、1000人規模のイベントは、6月19日に解禁された。

問5

最近の国際分野の出来事に関する次の記述で、誤っているのはどれか。

- ①全米経済研究所（NBER）は6月8日、今年2月から米国が「景気拡大」に入ったと認定した。
- ②英国のジョンソン首相は6月15日、欧州連合（EU）首脳との会談で、英国が加盟国と同等の扱いを受ける「移行期間」を年末から延長しないと伝えた。
- ③6月28日に行われたフランスの統一地方選で、マクロン大統領の与党「共和国前進」がパリなど各都市で惨敗した。
- ④ロシアのプーチン大統領は6月2日、核兵器の使用条件を定めた文書「核抑止の国家政策の基本」に署名。通常兵器による攻撃でも国の存在が脅かされれば核で反撃できるとした。

解答とメモ欄

問2

- ③ 観客500人→無観客(22-35頁)

問5

- ① 景気拡大→景気後退(112, 115-116頁)

時事問題模擬試験

短答式問題

◆短答式問題の問1～問13は今月号に掲載された記事を中心とした問題です。文中〔 〕内に適当な語句・数字を入れる問題と〔 〕内から正しいものを選ぶ問題で構成されています。解答末尾の頁は、関係する記事が掲載されている箇所を示します。

問4

外国為替及び外国貿易法（〔 ① 〕）の改正により、外国人による日本企業買収への規制が強化され、「コア業種」に指定された14業種について、議決権が発行済み株式に占める割合が②〔ア. 1% イ. 10%〕以上で届け出が必要となった。

問5

新型コロナウイルスによる世界の死者は、6月29日に米ジョンズ・ホプキンス大の集計で〔 ① 〕人を超えた。世界の感染者も累計で②〔ア. 800万 イ. 1000万〕人を超えている。

問8

政府は6月24日、国家安全保障会議（〔 ① 〕）の4大臣会合を開き、陸上配備型迎撃ミサイルシステム〔 ② 〕の配備計画を撤回する方針を決めた。〔 ① 〕でこれに代わるミサイル防衛などについて9月までに議論し、12月に撤回を正式決定する予定である。

問10

米国中西部ミネソタ州の黒人男性死亡事件をきっかけに、全米各地で〔 ① 〕の改革を求める声が強まり、〔 ① 〕の予算削減を表明する自治体も出始めた。ニューヨークのデブラシオ市長は〔 ① 〕の予算を削減し、若者支援や〔 ② 〕活動に振り分ける方針を表明するなどした。

問12

中国の全国人民代表大会（全人代＝国会）常務委員会は6月30日、〔 ① 〕での反体制活動などを取り締まる国家安全法制度の実本法である〔 ② 〕法を全会一致で可決し、成立した。

解答とメモ欄

問4

①外為法 ②ア（11頁）

問5

①50万 ②イ（21頁）

問8

①NSC ②イージス・アショア
（42-45頁）

問10

①警察 ②社会奉仕（50-53頁）

問12

①香港 ②国家安全維持
（58-61頁）